

2020年9月30日

学生の皆さんへ

東京大学教養学部等学生支援課

コロナ禍における団体活動について（注意喚起）

学生の皆さんには、本学の感染拡大防止対策にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。皆さんが夏季休業期間中に自制心を持って活動されたことで、教養学部ではAセメスターから一部の授業で対面授業を開始することができました。

しかしながらその一方で、以下のような不安を訴える声が学生支援課に届けられています。

「クラスのメンバーで大人数の食事会が予定されているが本当は参加することが怖い」

「クラスでカラオケ会が企画されているが参加することが不安だ」

「サークルでは禁止の旅行やコンパを一部のメンバーが実施しており団体に不信感を覚えている」

「感染は怖いですが、クラス or サークルのイベントに参加しないと”浮いて”しまうかもしれない」

これらは学生支援課に寄せられた皆さんの友人の声です。あらためて学生支援課から以下のとおり注意喚起いたしますが、皆さんにはクラスやサークル単位での活動について「この状況で適切な行動は何か」ということ、今一度真剣に考えていただきたく思います。

【注意喚起】

- 対面での大人数の食事会や宴会は避けてください。
- 少人数であっても密室での活動は避けてください。
- 以上のようなイベントに誘われても参加しないよう心がけてください。
- 参加を強制・強要するようなことは決して行わないでください。

先に述べたとおり、現在駒場キャンパスで対面授業が実施できているのは、皆さんのこれまでの努力に依るところが大きいと考えています。[太田学部長が7月31日に課外活動団体向けに発出したメッセージ](#)の中で、現在の状況は「東大生に与えられたテスト（試練）」であると述べられました。これは課外活動以外でもあてはまることです。駒場キャンパスでは対面授業の再開という壁を一つ越えましたが、テスト（試練）は未だ続いています。Aセメスターを無事に終えることができるよう、あらためて皆さんのご協力のほど宜しくお願いいたします。

<東京大学教養学部等 学生支援課 学生支援チーム>

開室時間 月～金 10:00～16:00

【電話】 03-5454-6074

【メール】 shien-team.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp